

SPIDER-MAN ORIGIN STORY

スニーカーとアメコミのカルチャーに寄り添うデザインを採用して
双方のファンから大歓迎されたスパイダーマンとのコラボモデル

スパイク・リー監督の『Do the right thing』をはじめ、数々の映画作品に脇役として出演するAIR JORDANシリーズ。リアルなアメリカンカルチャーを体現するスニーカーは、今後も出演の機会が続きそう。その影響力はアメコミ文化にも及び、NIKEから[X.MEN]や[The Fantastic Four]をテーマにした、コラボレーションモデルが度々リリースされているのも周知の事実だろう。そうしたバックストーリーがある中、2018年12月に公開された『Spider-Man Into the Spider-Verse』に合わせて登場したのが、オリジナルカラーのAJ1 “CHICAGO”をベースにしたコラボモデル“SPIDER-MAN ORIGIN STORY”である。このCGアニメ映画の主人公であるマイルズ・モラレスは作中がCHICAGOを履き、そのビジュアルが予告編にも用いられた事が話題を集めたのも記憶に新しい。北米で実施された試写会では、特別仕様のボックスに収められたAJ1 “SPIDER-MAN ORIGIN STORY”がお披露目され、話題性を加速させたのだ。

2018年12月14日に国内でも正式にリリースされた“SPIDER-MAN ORIGIN STORY”は、主人公のマイルズ・モラレスが着るコスチュームからインスピレーションを得て、AJ1 CHICAGOをリデザインしたオフィシャルコラボモデルである。赤く染まるオーバーレイの全面に確認できるドット状のディテールはレーザーの表面にプリントされたリフレクティブ素材で、暗い場所では光が当たると、CG映画のような輝きを演出するギミックだ。ブルー地にレッドのテキストを描いたシュータンタグもスパイダーマンらしみの演出であり、通常のCHICAGOとは異なるアイスブルーのクリアソールを装着しているのも面白い。キャラクターをモチーフとするコラボモデルには作品の世界観に寄せすぎ、スニーカーとしての見栄えを損なったモデルも存在する。見た目だけでなく、カルチャーの部分までリンクした、このAJ1の仕上がりであればアメコミのファンはもろろんのこと、スニーカーデザインに強いこだわりを持つヘッズも違和感を感じる事は無さそうだ。



AIR JORDAN 1 RET HIGH OG

▶ Release year : 2018
▶ Style Code : 555088-402
▶ 資料提供 : totty_boost



ACROSS THE SPIDER-VERSE

異なるグラフィックが落とし込まれたアッパー素材を
パッチワーク状に組み合わせたスパイダーマンコラボの2代目

2023年に公開された『スパイダーマン：スパイダーバース』の続編をテーマに再び登場した、CHICAGOベースの2代目コラボモデル。パッチワーク状にデザインされたアッパーは、それぞれのパーツに作品の世界観をモチーフにしたグラフィックをインプリント。ファンなら誰もが満足する異素材モデルだ。

AIR JORDAN 1 HIGH OG SP

▶ Release year : 2023
▶ Style Code : DV1768-601
▶ 資料提供 : totty_boost



PATENT BRED

CGアニメに登場するスポーツカーの姿を連想させる
滑らかな光沢を全面にまとう異素材アッパーのバリエーション

異素材を用いオリジナルカラーを再構築したプロダクトは、コラボモデル以外にも馴染みなカテゴリーのひとつ。2021年10月発売の“PATENT BRED”も、ニックネーム通りにアッパーをパテントレザーでリデザインした1足で、他の素材では得難い独特の光沢感がサイズバーを雲間を醸し出している。

AIR JORDAN 1 HIGH OG SP

▶ Release year : 2021
▶ Style Code : 555088-063
▶ 資料提供 : totty_boost

